



令和6年2月15日

株式会社 ちゅうせき

代表取締役 年光好基

独立行政法人日本学生支援機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社ちゅうせき(代表取締役:年光 好基、以下「当社」という)は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「同機構」という)が発行するソーシャルボンド(第74回日本学生支援債券、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG⁽¹⁾投資の対象となります。同機構は、2023年4月、ソーシャルファイナンス・フレームワークについて、ICMA(International Capital Market Association/国際資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、日本格付研究所(JCR)からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しており、本債券は「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標(SDGs)⁽²⁾の内、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

(1) ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

本債券の概要

銘 柄	第 74 回日本学生支援債券
年 限	2 年
発行額	300 億円
発行日	令和 6 年 2 月 7 日

【 株式会社ちゅうせきについて 】

当社は広島で創業し74年。中国地方を中心に全国のお客様とお取引しています。空調部門では空調機器の販売・設計施工・メンテナンスを行っています。一般家庭のお客様から会社・工場・病院・学校など、あらゆる施設の空調設備に携わります。また「世界シェア1位」を誇るダイキン工業(株)の特約店「ダイキンスーパーディーラー」(中国地方では5社のみ)として認定を受けています。燃料部門もまた、一般家庭から企業に至るまで幅広くエネルギー供給をしており、どちらも日々の生活や働く人々のより快適な環境を支えつづける仕事をしています。

社 名 : 株式会社ちゅうせき
代表者 : 年光好基
設 立 : 1949年8月25日
資本金 : 1億円
本 社 : 広島県広島市中区紙屋町一丁目4-4
U R L : <https://chuseki.co.jp/>

お問い合わせ先

株式会社ちゅうせき 総務課:森本行憲

TEL:082-247-2236

以 上